

受動喫煙で早死にしないために

タバコを吸わない人が、他の人のタバコの煙を吸い込んでしまうことを「受動喫煙」といいます。

喫煙は、吸っている本人の健康のみならず、周囲の人の健康にも悪影響を及ぼします。特に、受動喫煙の曝露により肺がんのリスクが25%上昇することが分かっています。

たとえ台所の換気扇やベランダで喫煙しても家族の受動喫煙は防止できません。

驚くことに、タバコの煙は微小粒子状物質(PM2.5)なんです。きつと受動喫煙に対する考え方、意識が変わること間違いなし！STOP受動喫煙で、さらに健康ライフめざしませんか。

多くのおみなさまのご参加をお待ちしています。



【プロフィール】

大和 浩 Yamato Hiroshi

昭和61年産業医大卒。呼吸器内科医を経てアスベスト代替繊維の生体影響、作業環境改善、社会全体の受動喫煙対策について研究。平成18年より現職。趣味は、喫煙対策と水泳。自らも七転び八起きしながら禁煙に成功。

日時 平成27年1月31日(土) 13:30 ~ 16:30

場所 彦岐文化ホール 中ホール

対象 一般市民

保健・医療・福祉関係、学校関係、宿泊施設、飲食店、事業所、行政 等

申込み 会場等の準備がありますので、事前の申し込みをお願いします。

電話またはFAXにて、**1月23日(金)まで**に、彦岐保健所へ

(FAXの場合は、裏面の申込み書をご利用ください)

基調講演 「軽く考えていませんか？受動喫煙

～他人や家族のタバコで早死にしないために～

講師:大和 浩 氏(産業医科大学 産業生態科学研究所 教授)

ディスカッション

パネリスト:「医療の立場から」 蒲地 亮介 氏(彦岐医師会代表 さくら耳鼻咽喉科クリニック院長)
「宿泊施設の立場から」 吉田 繁 氏 (彦岐旅館組合長)
「市民の立場から」 松本 照子 氏 (彦岐市地域婦人会連絡協議会長)

健康チェック(15:30 ~ 16:30)

肺年齢測定、血管年齢測定、血圧測定、禁煙グッズ等展示

禁煙相談(彦岐医師会代表 光武内科循環器科病院長 空閑 毅 医師 が禁煙のコツをお教えます)

主催 彦岐保健所地域・職域連携推進協議会、彦岐保健所

共催 彦岐市

後援 彦岐医師会、彦岐市歯科医師会、彦岐市薬剤師会、長崎県看護協会彦岐支部、彦岐市観光連盟

彦岐市商工会、彦岐旅館組合、彦岐民宿協同組合、彦岐市公民館連絡協議会、彦岐市老人クラブ連合会

彦岐市地域婦人会連絡協議会

【お問い合わせ・申込み先】

彦岐保健所 電話:47-0260 FAX:47-6357



健康マイレージの『おたすけポイント』を10ポイントゲットできます！
対象30～74歳の国民健康保険の方